

報道関係各位

2025年3月26日

公益財団法人 日本テニス協会

公益財団法人 安藤スポーツ・食文化振興財団

# 2025年度 安藤財団グローバルチャレンジ Jr.テニスプロジェクト

## ～将来のスーパースターの発掘と育成に向けた支援～



主催	公益財団法人 日本テニス協会
後援	公益財団法人 安藤スポーツ・食文化振興財団
概要	<p>ここ 10 年、錦織圭選手、大坂なおみ選手がグランドスラムで活躍するなど、多くの日本選手が海外で成功を収めてきました。</p> <p>今後、日本テニス界が目指すべきところは、<b>テニス先進国への変貌</b>であると考えています。日本テニス協会では、世界ランキング 100 位以内にランクした日本選手らの競技力向上の過程をベースに、ネクストジェン（今後の活躍が期待される次世代選手）の強化と TOP100 へのパスウェイの確立を図っています。</p> <p>TOP100 へのパスウェイを普及し、これまで以上に多くの選手が世界にチャレンジできる国内環境の構築を目指し、<b>「だれでも・どこからでも世界は目指せる」</b>をキーワードに、「富士山プロジェクト」を掲げ、環境づくりを進めています。雄大な富士山のように日本テニス界の裾野を広げ、<b>「日本テニス」の存在感を国内外に示していきたい</b>と考えています。</p> <p>この「富士山プロジェクト」の一翼を担う 11 歳を中心とした U12 世代の発掘、育成において、公益財団法人 安藤スポーツ・食文化振興財団の支援を受け、「安藤財団グローバルチャレンジ」r.テニス」を 2023 年度から立ち上げました。</p>
目的	<p>2023 年度は、ジュニア時代から世界での活躍を意識し、トップアスリートとして求められる資質を身につけるため、<b>国内外で活躍してきた超トップクラスのコーチ</b>によるオンコート指導だけでなく、<b>オフコートでも「チャンピオン教育※」</b>を通じて、将来のスーパースター発掘と育成体制の構築を目指して、まずは取り組んでまいりました。2024 年度からは、U12 世代における世界最高峰の大会への出場や、海外遠征を通して、さらなる</p>

	グローバルマインドと視野を育成していく取り組みを実施致しました。 ※「チャンピオン教育」とは、真のチャンピオンを目指すために必要な要素（心・技・体・知・徳）をジュニア期から学び、TOP100 その先の TOP50、20、10、チャンピオン誕生の可能性を広げることを狙いとした取り組みです。具体的には「トッププレーヤーが持つマインド」「コンディショニング（栄養、睡眠、体力など）」「表現力」などを学ぶ研修の総称で、 <b>第2の錦織圭、大坂なおみの誕生</b> を目指します。		
参加者	(1) 47 都道府県テニス協会の推薦を受けた <b>小学校5年生</b> を中心とした男女選手、計 94 名予定 (2) アジアとの国際交流として同世代の <b>海外ジュニア選手若干名</b> を当キャンプに招待 ※2025 年 4 月第 1 回キャンプでは、香港テニス協会から男女 6 名の選手が参加		
実施内容 2025年度 (予定)	(1) 国内発掘キャンプ 東京、大阪、三重における年 3 回のキャンプを開催 ※3 回の国内発掘キャンプ終了後、 <b>海外派遣メンバーを選抜する最終選考キャンプ</b> を実施		
	(2) 海外派遣 1 週間程度の海外遠征、大会出場など 上記の最終選考キャンプを経て優秀な選手若干名を選抜し、日本テニス協会が推薦して海外に派遣 ※海外遠征先候補大会：IMG Academy Junior World Championships		
	(1) 国内発掘キャンプ		
	① 大阪/江坂テニスセンター	2025 年 4 月 27 日（日）～4 月 29 日（火）	36 名予定
	② 三重/四日市テニスセンター	2025 年 5 月 5 日（月）～5 月 7 日（水）	34 名予定
	③ 東京/ナショナルトレーニングセンター	2025 年 6 月 20 日（金）～6 月 22 日（日）	24 名予定
※東京/ナショナルトレーニングセンター	2025 年 9 月ごろを予定	最終選考	
(2) 海外派遣（フロリダ予定）	2025 年 11 月末ごろを予定	若干名	

## 【24 年度キャンプからの派遣選手が IMG Academy International Tennis Championships において準優勝の快挙！】

12 月 8 日（日）、アメリカフロリダ州で開催された「IMG Academy International Tennis Championships」の U 12 男子シングルス決勝が行われ、安藤財団グローバルチャレンジ Jr.テニスプロジェクトの代表として派遣された小学 5 年生の**安居院咲空（あぐい さく：滋賀県）**選手が、小学 6 年生を含む世界の強豪と対戦し、5 試合を戦い抜き、見事準優勝に輝きました。

このトーナメントでは、過去には**シャラポフ選手**など、多くの現役プロ選手が参加し優勝を果たしています。

### 安居院咲空（あぐい さく）選手のコメント

「いろんな国の人とたくさん試合ができたし、外国人との関わりが増えていい経験ができました。いっしょに行った友達やコーチとご飯をたべたり、トレーニングなどビーチに行ったりとても楽しかったです。香港の人といっしょに寝泊まりしていたので英語で話すのが楽しくなりました。

コーチともたくさん練習ができて良い経験ができたのでまた行きたいなと思いました。みんなも海外遠征などに行けるように、一生けん命がんばってください。



## 世界で活躍してきたトップコーチよりコメントを頂きました！

※2023年・2024年度参加コーチ一部抜粋



### 本村 剛一さん

・全日本テニス選手権4回優勝（1999/2000/2002/2003）  
・全豪オープン出場（2000/2003）

親元を離れての2泊3日のテニスカンプ。素晴らしい環境の中で全国から集まった仲間達とテニスを通じて沢山の事を学べるのがこのカンプの魅力です。最高の指導者から学んだ事は子供達のテニス人生に良い刺激になると確信しています。

是非、安藤財団グローバルチャレンジから世界にはばたく選手が沢山育っていく様に全力でサポートしたいと思います。



### 浅越 しのぶさん

・全米オープンベスト8（2004）、シドニー・アテネ五輪出場  
・世界ランキング シングルス 21位（2005）

子供達の成長は驚くほど速いスピードで進化していきます。このカンプはオンコートからセミナーまで元トップ選手・ナショナルコーチからの指導が受けられる貴重な経験ができるカンプです。積極的にコミュニケーションを取って色々なことを吸収してもらいたいです。

私達も選手のスキルアップのお手伝いできれば幸いです。

### 【公益財団法人 安藤スポーツ・食文化振興財団について】

（日清食品）創業者・安藤百福が私財を提供して1983年に設立した公益財団法人です。「食とスポーツは健康を支える両輪である」という理念のもと、青少年の健全な心身の育成を目的にスポーツ支援、自然体験活動の普及に取り組んでいるほか、発明記念館の運営、新しい食品の創造につながる研究、開発を奨励する食文化の振興を支援しています。本財団は、2013年度より日本テニス協会主催の男子ジュニア育成プログラムを支援してきましたが、この度、日本テニス協会の「富士山プロジェクト」構想における11歳を中心としたU12世代の発掘、育成事業に共感し、当財団の青少年の健全な心身の育成という事業目的に合致することから、本事業を支援し、**日本テニス界の裾野の広がりを応援**します。

[URL] <http://www.ando-zaidan.jp/>

#### 【本件に関するお問い合わせ】

日本テニス協会「安藤財団グローバルチャレンジJr.テニス」事務局

電話：03-6812-9271 FAX：03-6812-9275 E-mail: [global\\_challenge@jta-tennis.or.jp](mailto:global_challenge@jta-tennis.or.jp)

公益財団法人 安藤スポーツ・食文化振興財団事務局

電話：072-752-4335 FAX：072-752-1288 E-mail: [info-foundation@ando-zaidan.jp](mailto:info-foundation@ando-zaidan.jp)